**2026年1月（第7版）
*2024年2月（第6版）

認証番号 227AKBZX00035000

添付文書
歯科材料05　歯科用接着充填材料
管理医療機器　　歯科用支台築造材料　　JMDN：38789000

ミキシングチップコア用、
コア用エンドチップLの再使用禁止

チャームコア

（ミキシングチップコア用（歯科用注入器具　70718000）
コア用エンドチップL　（歯科用注入器具　70718000））

【禁忌・禁止】
・本材又はメタクリル酸系モノマーに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
・ミキシングチップコア用、コア用エンドチップLの再使用禁止。

【形状、構造及び原理等】
［形状・構造］
*種類：クラス3（デュアルキュア型コンポジットレジン）
*色調：A3、ホワイト、ブルー

形状	成分
ベース	BisGMA、TEGDMA、フィラー、光重合開始材、着色材
キャタリスト	BisGMA、TEGDMA、フィラー、重合開始材、ガラス粉

付属品：ミキシングチップコア用、コア用エンドチップL

［原理］
本材は、デュアルキュア型の歯科用支台築造材料であり、可視光線エネルギーにより重合硬化し、化学重合によっても重合硬化する。
［物理的性質］

圧縮強度	300MPa
曲げ強さ	123MPa
操作余裕時間	70秒
光重合硬化時間	20秒
化学重合硬化時間	4分

［包装］
シリンジ（ベース+キャタリスト）10g　×2ｾｯﾄ
ミキシングチップコア用　×20本
コア用エンドチップL　　×20本

【使用目的又は効果】
歯科の支台築造に用いる。

【使用方法等】
・本材と併用する材料について
歯科用エッチング材／ボンディング材／歯科根管用ポスト成形品／歯科重合用光照射器

・歯科重合用光照射器による光照射時間

	光強度	照射時間
ハロゲン照射器	500mW／cm²	30秒
LED照射器	1000～1500mW／cm²	20秒

①通法に従い、根管形成・根管充填及び築造窩洞の形成を行う。
②築造窩洞に合わせて歯科根管用ポストを試適し、長さを調整する。歯科根管用ポストを、エタノールなどを含ませたガーゼ、ロールワッテで清掃し、適切な表面処理を施す。
歯面処理及びボンディング処理
③コンポジットレジン用接着材の添付文書にしたがって接着操作を行なう。
支台築造
④本材カートリッジのフタを取り外し、ミキシングチップコア用を取り付け、その先にコア用エンドチップLを取り付ける。
⑤先端を直接窩洞内部に挿入し、本材を窩洞内部にゆっくり押し出し、その後窩洞内に歯科根管用ポストを植立させる。
⑥ポスト挿入後、本材に光照射して硬化させ固定する。
照射時間はハロゲン照射器で20秒～30秒、ＬＥＤ照射器で10秒～20秒。（光の届かない部分でも練和開始後4分経過すれば化学重合の作用で十分硬度が得られる。）
⑦硬化後、歯科根管用ポストの周囲に本材を押し出し、盛り上げる。
⑧支台歯として必要量を築盛後、舌側・唇（頬）側の2方向よりそれぞれ歯科用可視光線照射器を用いて硬化させる。
照射時間は築盛物の厚さが2.0mmまでの場合、ＬＥＤ・ハロゲンとも20秒、2.0～2.5mmまでの場合は60秒行なう。
接着性レジンセメントによるポスト固定の場合は、使用するレジンセメントの添付文書にしたがってポストを固定させ、本材にて支台築造を行なう。
⑨硬化後、通法に従い支台歯形成を行う。

［使用方法に関する使用上の注意］
・アマルガム、仮封材又は、他の裏層材は本材の硬化を妨げるため、窩洞成形時に完全に取り除くこと。
・ユージノール系の材料での仮封、仮着は本材の硬化を阻害する恐れがあるため使用しないこと。

・歯科重合用光照射器を使用時は、照射光の直視は避け、保護眼鏡、遮光板等を利用すること。
・シリンジ先端のペーストが硬化して出てこない場合は、インスツルメント等でその部分を取り除くこと。

・本材使用後は、キャップを再装着するか、又は使用したミキシングチップコア用及びコア用エンドチップＬを、エタノール等を含ませたガーゼ、ロールワッテで消毒したあと、保管すること。
・本材を高温となる場所に放置しないこと。
・本材と併用して使用する歯科材料または、器械及び器具はそれぞれの添付文書、取扱説明書に記載の使用方法、注意事項を守り、使用すること。
・シリンジに装着するミキシングチップコア用、コア用エンドチップＬは、感染のおそれがあるため、患者ごとに交換すること。

【使用上の注意】
［使用注意］
・本材を誤飲させないように注意すること。
・使用時の感染防止のため、患者間での交差使用は避けること。
・本材は、【使用目的又は効果】の項に記載に用途以外には使用しないこと。
・本材は歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
・必要に応じて窩洞形成時にラバーダム等の防湿処置を行うこと。
窩洞清掃が不十分な場合、接着力が低下する恐れがあるため、充分に清掃すること。
本材と他の歯科用支台築造材料と積層又は、練和して使用しないこと。

［重要な基本的注意］
・本材の使用により発疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
・本材との接触による過敏症状の予防のため、使用に際しては、手袋の着用等の適切な防護処置を行うこと。
・本材が口腔軟組織、皮膚に付着したり、目に入らないように注意すること。口腔軟組織、皮膚に付着した場合には、アルコール等で拭き取り、多量の水で洗浄すること。目に入った場合には直ちに多量の水で洗浄し、眼科医の診断を受けさせること。

【保管方法及び有効期間等】
［保管方法］
・本材は、高温、多湿、直射日光、火気等を避けて室温で保管すること。
・本材は歯科従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

** ［有効期間］
本材は包装に記載の使用期限までに使用すること。
［記載の使用期限は自己認証（当社データ）による］

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者	株式会社ビーエスエーサクライ
住　　所	名古屋市天白区高島一丁目 117-1
電話番号	052-805-1181
外国製造業者	デンキスト　インク ＤＥＮＴＫＩＳＴ，ＩＮＣ
国　　名	韓国